

都市ガスの性状

会社情報

会社名 : 東邦ガス株式会社
住 所 : 名古屋市熱田区桜田町19-18
電話番号 : 052-872-9212

名称

都市ガス(13A)

成分及びその含有量

成 分		組 成 (代表例*)	
成分名	化学式	体積%	重量%
メタン	CH ₄	88.7	77.1
エタン	C ₂ H ₆	6.5	10.7
プロパン	C ₃ H ₈	3.9	9.4
ブタン	C ₄ H ₁₀	0.8	2.6
ペンタン	C ₅ H ₁₂	0.0	0.1
窒素	N ₂	0.1	0.1

* ガス組成は一定ではないため、表示値は代表例を示したもの
数値は知多熱調センター検査成績月報(2024年1月～2024年12月)の単純平均値

物理的及び化学的性質

外観等 : 無色の気体でガス臭を有する。
比重 : 0.64(空気=1.0)

人体に及ぼす作用

都市ガスそのものを、燃焼させることなく、高い濃度で長時間にわたり吸気した場合には、酸素量の不足による窒息等の害を人体に及ぼす恐れがある。

貯蔵又は取り扱い上の注意

- ガスを取り扱う室内においては、常時有効な換気を確保する。
- 定期的にガス機器及びガス配管の周辺のガス漏れ検査(石鹼水、臭気の有無等による)を行う。
- ガスを使用後は、機器栓、ガス栓を閉止することを励行する。
- ガス機器及びガス配管に衝撃を与えるような行為をしない。

5. ゴム管を使用している場合には、定期的に取り替える。
6. ガス機器の燃焼状態を適宜監視するとともに、必要に応じて専門家による機器の分解点検等を実施し、不完全燃焼による一酸化炭素発生防止に努める。
7. ガス機器の燃焼状態の監視に関し、可能な場合は専門家による排気ガスの成分測定を実施する。
8. 法令によりガス漏れ警報器（または設備）の設置が義務づけられている場合には、法令の規定に従って設置するとともに、適宜警報器等の点検を実施し、その機能を維持しておく。

応急措置

- | | |
|--------------|---|
| 大量に吸入した場合 | : 患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静に努める。呼吸が停止している場合は人工呼吸を行い、呼吸困難の場合は酸素吸入を行う。必要に応じて医師の手当を受ける。 |
| 爆発ややけどを受けた場合 | : 速やかに救出して応急手当をし、医師の治療を受ける。 |

火災時の措置

1. 消火作業と同時に機器栓・ガス栓を閉止し、ガスの供給を遮断する。
2. 速やかに最寄りの消防署及び東邦ガスへ連絡し、出動を要請する。

漏出時の措置

1. 速やかに付近の着火源を取り除く。
2. 電気機器のスイッチの操作を禁止する。
3. 機器栓・ガス栓を閉止する。
4. 窓を開放し換気する。（電気機器のスイッチの操作を禁止しているため、換気用設備を始動させることは禁止）
5. ガスの臭気が感知される地域から人を避難させる。また、ロープを張るなどして同地域への人の立ち入りを禁止する。
6. 速やかに最寄りの東邦ガス事業所へ連絡し、出動を要請する。

その他の情報

本記載内容は、労働安全衛生法の第57条の2に基づき、都市ガスを安全に取り扱うために必要な情報を提供し、事故を未然に防止することを目的として作成された都市ガス13Aの安全データシート(SDS)より抜粋した概要版であり、いかなる保証あるいは責任等をもお受けするものではありません。また、注意事項、措置方法などは通常取り扱いを対象としたもので、特別な取り扱いをする場合には、さらに用途に適した安全対策を講じられるようお願い致します。